

令和5年度

第31回 全国中学校空手道選手権大会 監督会議資料

【全体の注意点】

1. 選手・監督・コーチの入館は、東京武道館・南口とする。
東京武道館・南口：選手・監督・コーチ(IDカード所持者)の専用入口。
入場開始時間：午前8時。
2. 種目により、選手・監督・コーチの入館時間を定めているので厳守すること。
8月3日(木)
(1)個人形競技：8時～ (2)団体形競技：11時～ (3)組手競技：15時～
8月4日(金)
(1)個人組手競技：8時～ (2)団体組手競技：9時～
3. 各都道府県の代表監督(2名)の方は、8月3日(木)の入館後、南口奥に設置したテーブル(各地区を表示)へお越しください。プログラム・記念品をお渡しいたします。
プログラムの部数は、出場登録選手人数分+代表監督2名分とします。
なお、プログラム・記念品は、前日8月2日(水)の19時から21時の間に、同場所で受け取ることもできます。
4. 日程表に記載した、以下の出場校受付は行わない。
8月3日(木) 8:10～ 形競技 出場校受付
15:00～ 組手競技 出場校受付
5. アリーナ内に入場できるのは、選手・監督・コーチ(IDカード所持者)のみとする。。
6. 競技場内へ持ち込めるものは、安全具、タオル、飲料ボトル(ペットボトル可)、プログラムとする。監督のウェストポーチは小型なものとし、リュックサック等は不可とする。
タオルの首かけは厳禁とする。
7. マスクの着用は任意とする。ただし、競技中の着用は不可とする。
8. (大会実施要項9-(6)) 服装についての補足
 - ・上着の長さは、大腿部の4分の3までとする。
 - ・ゼッケンおよび胸マークの4辺を縫い付けること。4角(すみ)の縫い付けは不可。試合中に外れた場合、その試合・ラウンドのみ続行とし、次の試合までに付け直すこと。付け直す時間がない場合は、モニターに名前が出た時点でゼッケンを主審に見せること。

- ・袖および裾を内側に折り曲げる場合、必ず縫い付けていること(もしくはアイロンのりでとめていること)。
 - ・服装について、競技開始前のチェックで指摘された場合、1分間ルールが適用される。(1分以内になおせない場合は棄権となる)。
9. テーピングは1回戦から許可する。ただしドクターの確認を要する(メディカルカードに記入する)。
10. 競技場内に入場するときはIDカードを装着する(道着の中に入れたまま入らない)。各コートにおいて、IDカードの回収は行わない。競技中は監督が保管する。ただし、ドクターの記入があるメディカルカードはコート主任に渡すこと。
11. 赤帯・青帯、安全具等、選手間の貸し借りは認めない。
12. 競技場内における待機
- ・個人競技：監督・選手は、各コート後方で座って待機する。
次の選手は起立してコートサイドで待つ。
 - ・団体競技：監督・選手は、アリーナ両サイドで座って待機する。
A・B・E・Fコート・・・アリーナ南サイド
C・D・G・Hコート・・・アリーナ北サイド
次のチームは起立してコートサイドで待つ。
 - ・監督・選手が待機する椅子はありません。
 - ・競技場内でアップできるのは、次の選手・チームのみとする。
13. 選手招集場所は、第一武道場です。監督は、館内放送、競技の進行ならびに選手の行動を把握し、選手招集に責任を持つこと。
14. ルール違反の異議申立ては、次の試合開始前までに行う。それ以降は受け付けない。
15. 競技場内での撮影は禁止とする。また、観客席での撮影においては、フラッシュ・ライト等の使用は厳禁とする。
16. 棄権届は、8月1日(火)までに、以下の宛先にメールで送ること。
zenchukata@gmail.com (宛先：東京都空手道連盟)
8月2日(水)以降は、メールによる棄権届は受け付けない。8月2日以降に棄権が決定した場合は、8月3日(木)の以下の時間までに大会本部(アリーナ内・Bコート前)に棄権届を提出すること。
個人形競技：8時30分 団体形競技：11時30分
個人・団体組手競技：15時30分

17. 開会式について

8月3日(木)の午前9時から、KARATE WEEK の開会式を行う。

個人形競技に出場する男子選手・女子選手は、必ず開会式に出席すること。

8時40分までに、ラウンド1で出場するコートに集合し、男子は青コーナー側、女子は赤コーナー側に1列に整列する。

【形競技について】

1. ラウンド1およびラウンド2の形名エントリーシートは、7月29日(土)までに、以下へメールで提出する。
zenchukata@gmail.com (宛先：東京都空手道連盟)
2. ラウンド2に進出した選手・チームは、演武順を決めるための抽選を行う。
ラウンド1の終了後、速やかに抽選所(Bコートの前)に集合する。
3. 準決勝に進出する選手・チームは、演武順を決めるための抽選を行う。
ラウンド2の終了後、速やかに抽選所(Bコート前)に集合する。
抽選終了後、速やかに準決勝を行うコートへ移動し、コート係員に準決勝の形名エントリーシートを提出する。
4. 決勝戦・3位決定戦に出場する選手・チームは、準決勝終了後、決勝戦・3位決定戦の形名エントリーシートを抽選所(Bコート前)に提出する。(演武順の抽選は行わない)
5. 帯の色について
ラウンド1におけるグループ1~4は赤帯、グループ5~8は青帯とする。
ラウンド1~決勝まで帯の色変えはない。
6. ラウンド開始の礼と終了の礼は、正面に向かって1列に並んで行う。
形競技における礼は、演武開始時と演武終了時の2回のみとする。
コートの入退場時における礼は、スケジュールの遅延となるため行わないこと。
7. 選手・チームは、モニターに自分の名前と形名が表示されたらコートへ入り演武を始める(選手・チーム名の呼出はない)。
演武終了後、コートの外には出ないで、その場でモニターの得点を確認して退場する。
8. モニターに表示された形名が申告した形名と異なる場合、選手または監督が挙手をしてその旨を審判員に伝えること。
モニターに表示された形名と異なる形を演武した場合は違反となる。

9. 次ラウンドへの進出選手・チームの発表はコート内で行う(各コート1位の選手から順に発表)。名前を呼ばれた選手・チームは、返事をして1歩前へ出る。
10. 決勝戦および3位決定戦における得点は演武直後には表示されないので、演武後は礼をして、チャイムの合図でコートの外に出る。
勝敗はJ1が両選手・チームの間に入って、双方の得点が発表されると同時に、勝者のコールを行う。

【組手競技について】

1. 安全具については実施要項通り。
※マウスシールドの装着は任意とする。
2. 選手は、モニターに自分の名前が表示されたらコートに入る(選手の呼出は行わない)。試合後に、タッチ・握手等は行わない。
3. 負けた選手は、随時退場する。
4. 試合が連続する場合のインターバルは、次の通りとする。
 - ・コーナーが変わる場合・・・3分
 - ・同じコーナーの場合・・・1分30秒
5. 監督は必要以上の指示を行わない。
競技規定に則って、退場となることがある。
6. 団体組手競技のオーダー表の提出は、以下の時間に選手招集所・係員に提出する。
 - 1回戦・・・・・・8月3日(木) 15時30分～16時
 - 2回戦・・・・・・8月4日(金) 9時～9時30分
 - 3回戦以降・・・前の試合終了後速やかに※但し、4回戦および準決勝は各コートの係員に提出する

以上